報道関係各位
ニュースリリース

フジプレアム株式会社
2015 年 10 月 13 日

雪を克服する追尾式両面太陽電池システムが北海道庁・札幌市の支援事業に認定
今年度より札幌市内に設置・実証開始

フジプレアム株式会社（本社：兵庫県姫路市、代表取締役社長：松本倫長）が参画するコンソーシアムが北海道庁「平成 27 年度 環境・エネルギープロジェクト形成促進事業」及び札幌市「札幌型環境・エネルギー技術開発支援事業」に採択されました。

本コンソーシアム事業では、当社の追尾式太陽電池システムと PVG Solutions 株式会社（本社：神奈川県横浜市港北区、代表取締役社長：石川直揮）の両面発電太陽電池を利用した太陽電池モジュールを組み合わせることで、北海道の積雪と冷涼な気候を活用した年間設備利用率 20%を超える太陽電池システムを実証し、積雪寒冷地の再生可能エネルギーの利用を促進することを目的としています。



フジプレアム㈱　追尾式太陽電池システム



PVG Solutions㈱　両面発電太陽電池システム

■　本システム特徴

1. 追尾式架台
   積雪時、地面に対して垂直方向にモジュール面を制御することで、
   モジュール面への積雪をゼロに抑えます。

2. 両面発電太陽電池
   垂直時でも両面で発電することで、冬季の発電ロスをゼロに抑えます。

3. 高効率発電・設備利用率（従来システムとの比較）
   発電量の最大期待値：追尾式架台 1.4 倍×両面発電 1.2 倍＝1.68 倍
   年間設備利用率※：従来値 13%×1.68 倍＝21.8%を目指します。

   ※年間設備利用率（%）＝年間発電量÷（発電設備容量×365 日×24 時間）×100
   経済産業省「第 13 回調達価格等算定委員会（2014 年 2 月 17 日）」より、
   太陽光発電の年間設備利用率の指標は 13%とされています。

■　コンソーシアム事業

「雪を克服する追尾式両面発電システムの開発事業」

■　コンソーシアム構成員

構成員：PVG Solutions 株式会社（横浜市港北区）（支店：札幌市北区）

「両面太陽電池セルの供給、太陽電池モジュール・システムの設計支援」

フジプレアム株式会社（姫路市飾西）

「追尾式太陽電池システム・太陽電池モジュールの供給、本システムの O&M」

北海道科学大学（札幌市手稲区）

「実証システム設計、データ計測・監視、データ分析、実証場所の提供」

株式会社 KITABA（札幌市北区）

「市場性調査、デザイン性検討」

■　今後の予定

今年度中に北海道科学大学敷地内に本システムを設置し、実証を開始致します。

■　PVG Solutions 株式会社について

PVG Solutions 株式会社は 2007 年 3 月横浜市港北区で設立され、両面発電太陽電池セル製造を始めとした太陽電池セル関連事業に取り組むベンチャー企業です。独自の両面発電太陽電池セルの高い技術力で、太陽電池の技術革新を期待されております。日本国内では主に北海道を中心とした積雪寒冷地での採用事例が多く、2012 年 12 月より札幌市北区に支店を開設しております。

■　フジプレアム株式会社について

フジプレアム株式会社は、独自の精密貼合技術を基本とした研究開発型企業です。創立は 1982 年、兵庫県姫路市に拠点を置いております。コア技術である超精密貼合技術を活かした新型ディスプレイの基 幹部材や大きな市場が期待されるタッチパネルの生産、ＬＥＤ関連事業にも参入しております。

2000 年からは太陽電池モジュールの生産を開始、環境ビジネスにも注力しており、いずれも他社にはない独自技術を活かしたメーカーとして期待されております。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

フジプレアム株式会社　IR・広報部

TEL:079-266-6161